

令和6年度 第10回下呂市教育委員会会議録

1. 招 集 日 令和7年1月31日(金)
2. 会 場 星雲会館 西風の間
3. 開会・閉会 午後4時15分 ～ 午後5時02分
4. 出 席 者 教 育 長 中 村 好 一
委 員 河 尻 明 子
委 員 細 江 洋一郎
委 員 三 木 朋 哉
委 員 竹 田 小 織
5. 欠 席 者 委 員 小 口 晃 生
6. 委員の他出席者 教育委員会事務局長 山 中 明 美
教育総務課長 細 江 実
学校教育課長 黒 木 和 実
文化財課長 松 井 智 之
学校給食センター所長 今 井 健 人
地域振興課長 渡 邊 展

7. 付議案件

- 日程第1 会議録署名者の指名
日程第2 会期について
日程第3 前回会議録の承認について
日程第4 教育長報告及び事務局報告について
日程第5 議第21号 令和6年度下呂市育英資金給貸与申請に係る審査について
日程第6 議第22号 下呂市教育委員会表彰規程の一部を改正する規程について
日程第7 議第23号 下呂市地域クラブ指導員の委嘱について
日程第8 協議、報告事項
・学校給食費の負担軽減について
・各課業務報告
・その他

(開会に先立ち市民憲章の唱和)

教育長 これより、令和6年度第10回下呂市教育委員会を開会します。初めに日程第1、会議録署名者を指名します。本日、竹田小織委員にお願いします。

教育長 日程2、会期について。会期は本日1日としてよろしいでしょうか。

(委員全員 異議なし)

それでは会期は本日1日といたします。

教育長 日程第3、前回会議の承認について、事務局より説明をお願いします。

(事務局長 会議録要旨を朗読)

教育長 ただ今の会議録にご異議がある方ありませんか。前回の会議について承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 それでは前回会議録について承認といたします。

教育長 日程第4、教育長報告及び事務局報告をいたします。

1. 管理職登用試験

管理職登用二次試験が、1月7日から17日まで県教育センターで行われました。下呂市からは、一次試験をパスした校長試験4人、教頭試験5人が挑戦しました。教育員会事務局からも野尻対策監が校長試験に、古谷課長補佐が教頭試験を受験しました。下呂市の9人に対して12月から校長会主催の研修が行われ、12月27日には私も面接担当として参加しました。また、教育委員会関係の職員には、課内において私や学校教育課長が中心になり、3回の研修を受けさせました。学校経営の具体を考えさせるいい機会になり、今後の教員人生の糧になると思います。また、彼らが管理職になったらよい学校を作ってくれると信じています。

2. 各種表彰報告

1月16日17日に県中学校総合体育大会スキー大会が、高山市のほうのき平スキー場とデイリー郡上・牧歌の里クロスカントリーコースでありました。17日には、ほうのき平スキー場に応援に行きました。結果、萩原北中学校3年生の小田若菜さんが、ジャイアントスラローム5位入賞、スラローム4位入賞を果たし、2月4日から7日、長野県野沢温泉スキー場で行われる全国大会と2月13日から16日、秋田県鹿角市花輪スキー場で行われる国体に出場します。また、小田若菜さんを含め、金山中学校3年生星谷智昭さん、1年生谷将義さん、下呂中学校2年生木浪玲維さんは、24日25日に石川県白山市で行われる中部日本スキー大会に出場しました。昨日、激励会と報告会を開き副市長等から激励のお言葉をかけていただきました。

1月22日には「社会を明るくする運動作文コンテスト」において岐阜県小中学校校長会会長賞を受賞し、18日に岐阜市民会館にて表彰を受けた小坂中学校3年後藤菜穂さんからの報告を市長とともに受けました。地域とのつながりを大切にする生き方を作文にしたものです。下呂学の成果だと感じました。

3. 文部科学省訪問

1月23日には、文部科学省から斎藤課長補佐他3名の訪問がありました。内容は、下呂市教育委員会で行っている共同学校事務室の取組についての意見交流です。岐阜県教育委員会からも義務教育課山田課長他4名も同行していらっしゃいました。意見交流後、萩原南中学校視察も行われました。下呂市が行っている共同実施による事務職員の校務参画などが評価されました。

教育長 教育長報告について、ご質問、ご意見はありませんか。

(質疑等なし)

教育長 続きまして、事務局報告をお願いします。

事務局長 事務局からは、2件報告させていただきます。

1. 中学生の市長と語る会について

1月16日に下呂中学校で「市長と語る会」が開催され、市長、教育長、教育総務課長、学校教育課長、私が参加しました。生徒たちは「持続可能な下呂市を目指して～2040年の理想の下呂市～」をテーマに市役所の部署に見立てたまちづくり推進課や環境課、観光商工課、福祉課など3部署12課に分かれて政策を提案しました。事前に市役所の各部署へ問い合わせをしたりして提案内容を練り上げ、各分野で素晴らしい発表をしてくれました。

今年度の「市長と語る会」は、前回の教育委員会でご報告させていただいた12月23日の小坂中学校の「小坂の未来をつくるために今できること」、萩原南中学校の「自己の生き方を探る～自分の将来と下呂市の未来との関わり～」に続き、これで全てが終了となります。市長から生徒たちへ、皆さんのアイデアを市役所の各

部署へフィードバックし市の政策に活かしたい。また、将来下呂を離れることになっても、ふるさと下呂市との関係を持ち続けてほしいと話されました。生徒たちはこの取り組みを通じて、自分自身と「ふるさと下呂」との関係を見つめなおし、未来にむけて大きく1歩を踏み出したことと思います。

2. 小学校等への寄付について

萩原町の共栄電気株式会社様から、馬瀬小学校とおさかこども園にそれぞれ15万円をご寄付いただき、お礼状をお渡ししました。共栄電気株式会社様からは、地元企業として市内の小学校等に役立ててほしいという思いから、教育委員会関係については、令和3年度は教育全般へ、4年度は尾崎小学校へ、5年度は宮田小学校へと、順番にご寄付いただいております。

教育長 事務局報告について、ご質問、ご意見はありませんか。

竹田委員 中学生からどんな提案が出たか教えてください。

事務局長 各部署を順に回って皆が同じ説明を聞きましたが、市の政策と同じような、例えば空き家対策であったり、福祉の乗合タクシーでドアツードアで行けたらいいという提案などがありました。色々な提案がありましたが、すぐにパッと出てこず申し訳ありません。よろしければ、学校からいただいた資料をお渡ししたいと思います。

教育長 この件につきましては、ここだけで済ますのはもったいないということで、教育総務課長から市の各部署へ資料を出していただいております。ぜひ、教育委員会へも資料を出してもらえるといいと思います。

教育総務課長 承知致しました。下呂中学校ではグループ毎に一つの課題を煮詰めたものを発表してくれました。中でも「SDGs」とGEROをモジって「SGGs」として持続可能な下呂市とPRいただいたのが印象的でした。小坂中学校では、がんだて公園を緑のグラウンドキャニオンとして工夫しながら話をしました。下呂中学校では、市長・教育長も全員が全ての生徒の提案を聞くことができるスタイルで、このやり方が「市長と語る会」として上手だなということを思いました。

教育長 私の方からも付け加えて話させていただきます。文部科学省の視察で驚かれたのが、事務の先生方が教育総務課の行政側と一緒に予算策定をしているという状況は他では見当たらないということ。それで、予算削減とか無用のものがなくなったり効率的にやっていると思う。また、公会計化をやっている中で、どうして取り組みができるのかということで、下呂市のDXの中で色々なアプリを使っている、下呂市のDX化が進んで一緒にやれることがすごいということ。3つ目は市長と語る会も含めてですが、市が子どもたちと関わって色々なことをやっている。教育委員会だけでなく、多くの課が関わっていることは他の地域では見られないことです。言われたことは、我々にとっては当たり前のことですが、実はそうではなかったということで、今日部課長会の中でも下呂市の頑張りを紹介したところです。

教育長 教育長報告及び事務局報告は、以上で終わらせていただきます。

教育長 それでは、日程第5 議第21号 令和6年度下呂市育英資金給貸与申請に係る審査について、事務局の説明を求めます。

(教育総務課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

教育長 15万円の海外研修補助がありました。これは30万円ですね。

教育総務課長 はい、補助金とは別にお貸しするというものです。

教育長 日程第5、議第21号について、承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認いたします。

教育長 続きまして、日程第6 議第22号 下呂市教育委員会表彰規程の一部を改正する規程について、事務局の説明を求めます。

(教育総務課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 日程第6、議第22号について、承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認いたします。

教育長 続きまして、日程第7 議第23号 下呂市地域クラブ指導員の委嘱について、事務局の説明を求めます。

(学校教育課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 日程第6、議第23号について、承認される方は挙手願います。

(全員挙手)

教育長 全員挙手、承認いたします。

教育長 日程第7、協議、報告事項になります。

教育長 学校給食費の負担軽減について、事務局の説明を求めます。

(学校給食センター所長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 それでは、各課の業務報告をお願いします。

(教育総務課長 説明)

(学校教育課長 説明)

(文化財課長 説明)

(地域振興課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

(質疑等なし)

教育長 その他についてお願いします

教育総務課長 2点について、ご説明させていただきます。

前回の教育委員会で教育長からご質問を受けておりました「就学援助について中学校1年生は全て継続か。新規はあるか」につきまして、ご報告させていただきます。現在の小学校6年生全てにお声掛けをさせていただき、12月に認定された方があります。現在も照会中でありますし、もし継続の申請がなかった場合は4月以降にお声掛けさせていただき、漏れのないようにしたいと思っています。また、新たに5人の方が申請され対象になっています。

次に、ランドセルの無償配付事業についてですが、12月定例議会での議決を受け新1年生195名に意向を伺いました。最初の事前アンケートでは7割くらいの方がランドセルが欲しいという状況でしたが、今回の調査では58名、約3割がランドセルの申込みをされました。資料を見enいただきますと、3校はランドセル申込みが0人となっています。思いのほか実際の申し込みが少なかったことから、実態調査を行い、分析結果を今後の事業に活かしていくため、アンケート調査を

行いたいと思います。調査項目としましては、ランドセルまたは入学祝金選択の理由、入学祝金の使途、ランドセル購入に関する実態、ランドセル希望から入学祝金に変更した理由、事業に関する是非や意見等を確認したいと思っています。

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか。

細江委員 竹原小学校については地域性があるかと思う。ランドセルは今自由ということですが、将来的に指定のランドセルに移行していくこととするのか、こういった方向性を考えているのでしょうか。

教育総務課長 学校別の状況については、アンケート調査によりわかる範囲で、もう少し深く検証したいと思います。このランドセル無償配付事業については子育て支援の一貫というところでスタートしているので、数年間は実績をもとに今後どうするかを考えたいと思います。市としてランドセルを統一のものにするかということについては、校長会や教育委員会等でご相談のうえということになろうかと思っています。

細江委員 要は、経済的支援ということですよ。そこのところを明確に伝えたら、もう少し変わってくるのではないかと思います。

教育総務課長 今回のアンケートではランドセルを購入された方へ購入費用の質問もありますので、この事業が子育て支援になっているかということについてもしっかりと検証していきたいと思います。来年度においても、ランドセル配付を希望されない方にはお祝い金を支給するという方向で向かっており、3月定例議会予算要求のなかで提案することになります。しっかりと検証したうえで向かっていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

事務局長 議会の一般質問でもお答えさせていただきましたが、入学準備品の中でもランドセルは平均6万円程度と高額であるため、市が丈夫で軽量のランドセルを無償で提供することでランドセルにかかる費用を別のことに使っていただける。そういった支援ができるということで進めてきました。ランドセルを希望されない方については、今年度に限り市が提供するランドセルと同額程度を支給するとしておりましたが、議会からも不公平であるということで強く要望が出ております。議会のご意見を重く受け止め、来年度以降もご希望されない方への支援を継続していく方向を考えているところです。市が提供する品物は1万5千円程度ではありますが、背景には市が直接その金額を支援する以上の経済的支援が期待できることから、方向としてはその方向でいきたいと思いますが、数年検証させていただき、保護者の意見も伺いながら、より良い制度になるようブラッシュアップしていければと考えております。

学校教育課長 校長会としては、今でもそうですがランドセルはあくまでも自由ということで、統一はしないとしております。

竹田委員 竹原小学校は指定のランドセルを使っていたと思いますが、こちらに変更するということですか。

事務局長 竹原小学校でももともと自由ということで、指定はしていません。自由な選択の中で、近年は半分くらいの方が竹原小学校独自の製品を選んでいらっしゃるという状況です。その製品を取り扱ってみえる竹原のならもとやさんにも伺いましたが、市のランドセル無償配付事業についてご理解をいただいています。今回も結果として、市が提供するランドセルを選んでくださったと考えています。

教育長 その他よろしいでしょうか。

(学校教育課長 卒業式、入学式への教育委員の参列について説明)

教育長 その他よろしいでしょうか。

三木委員 先ほどの議第 22 号ですが、施行日が令和 7 年 6 月 1 日になっていますが。

教育総務課長 この法律が施行されてから 3 年以内に告示してくださいということで、この日を示されたものです。

教育長 他にご質問等よろしいでしょうか。

（質問等なし）

教育長 次回の教育委員会を 2 月 21 日に開催することとし、これをもちまして第 10 回下呂市教育委員会を閉会いたします。